工藤重典　Shigenori Kudo

恩師ランパルと演奏したCD、｢夢の競演｣が文化庁芸術祭賞を受賞。ほかに京都芸術祭賞、村松賞、仏オベルネ名誉市民賞、伊生涯功労賞などを受賞。

1980年、第1回JPランパル国際フルートコンクールで優勝。同時にフランス大統領賞も受賞。

現在、東京音楽大学教授、昭和音楽大学客員教授、パリエコール・ノルマル教授として、後進の指導にもあたっている。

パリ国立高等音楽院を一等賞で卒業し、23歳の若さで第2回パリ国際フルートコンクールに優勝。ランパルに認められ世界各地で演奏する。パリ、ロンドン、ウィーン、ミラノ、ニューヨーク、モスクワ、ミュンへン、東京など世界各地でソリストとして訪問した国は30ヶ国に及ぶ。

ディスコグラフィーは、マイスターミュージック、エラート、ソニークラシカル、フォンテック、ナクソスレーベルなどからリリースされ、70タイトルを超える。秋山和慶、岩城宏之、井上道義、小澤征爾、外山雄三、尾高忠明、佐渡裕、またJ.P

ランパル、M.ロストロポーヴィチ、ホルスト・シュタイン、K.ペンデレツキ、J.Fパイヤール、ネヴィル・マリナーなどの名だたる指揮者と60曲以上のフルート協奏曲を演奏してきた。92年夏に長野県松本市でスタートしたサイトウキネン・オーケストラと水戸室内管弦楽団で首席奏者、オーケストラ・アンサンブル金沢で特任首席奏者を歴任。

(554文字 2024年7月現在)